

# 観光地魅力度調査報告書

令和2年8～9月

～淡路島版～



公益社団法人ひょうご観光本部

Hyogo Tourism Bureau



|       |   |
|-------|---|
| 調査目的  | 観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の顧客データを収集、地域ごとの訪問客の属性等の傾向を分析し、地域における観光商品やサービスに対する評価を踏まえ、今後の対策に活かすことを目的とする。 |
| 調査地域  | 淡路島   |
| 調査対象者 | 調査地域を訪れた観光客、宿泊客   |
| サンプル数 | 383   |
| 調査手法  | QRコードを媒介としたインターネット調査  |
| 調査期間  | 2020年8月～2020年9月   |

## 《居住地》

- ・観光客・宿泊客の約7割が県内と大阪府からの訪問者で、マイクロツーリズムが拡大している。

## 《旅行目的》

- ・グルメ、自然景観が強みとなっている一方、名所旧跡や文化体験は県全域よりも5～10ポイント低く、体験型コンテンツの開発や名所旧跡の魅力発信が課題と考えられる。

## 《リピート率・消費額》

- ・2万円以上の割合が約半数を占めているが、GoToトラベルの効果により、高価格帯の需要が増えたためと考えられる。
- ・3万円以上の割合が約3割を占め、年代では40代・50代が、リピート率では3回目以上がボリュームゾーンとなっている。

## 《周遊》

- ・周遊先としては、神戸市が最も多いが、徳島県や京都府、大阪府など県外が約半数を占める。近隣府県と連携した周遊コースの開発などが課題と考えられる。

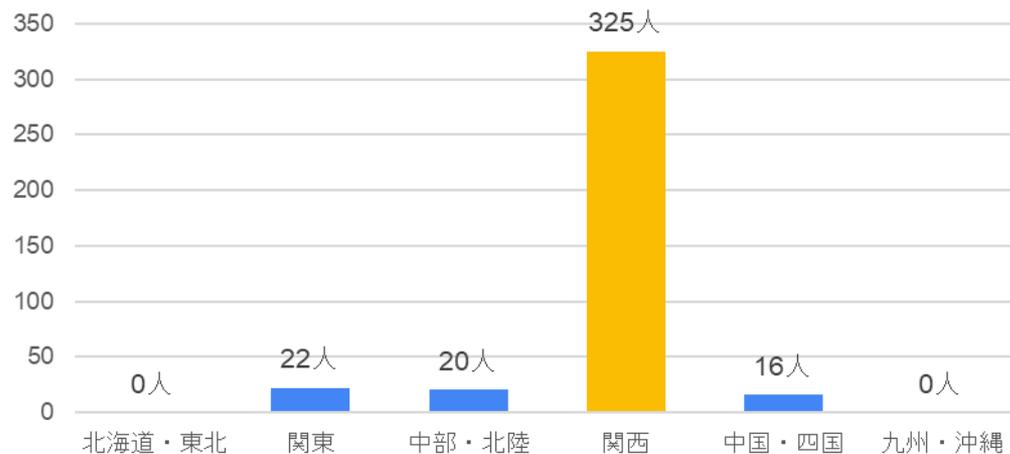
# 回答者属性

# 居住地



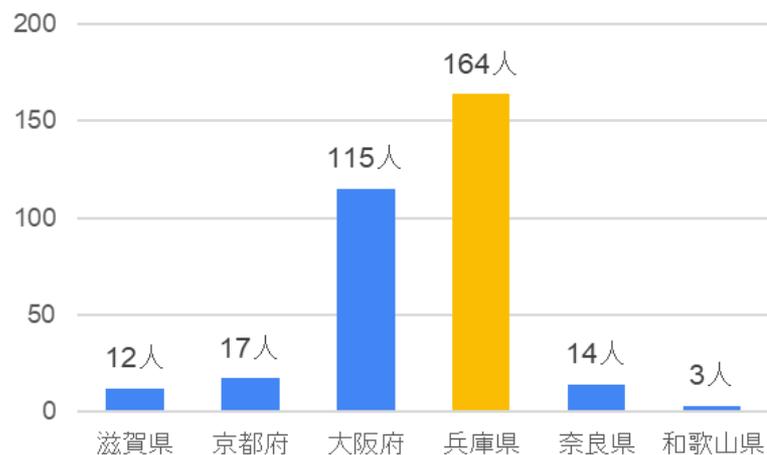
## 居住地

N=383



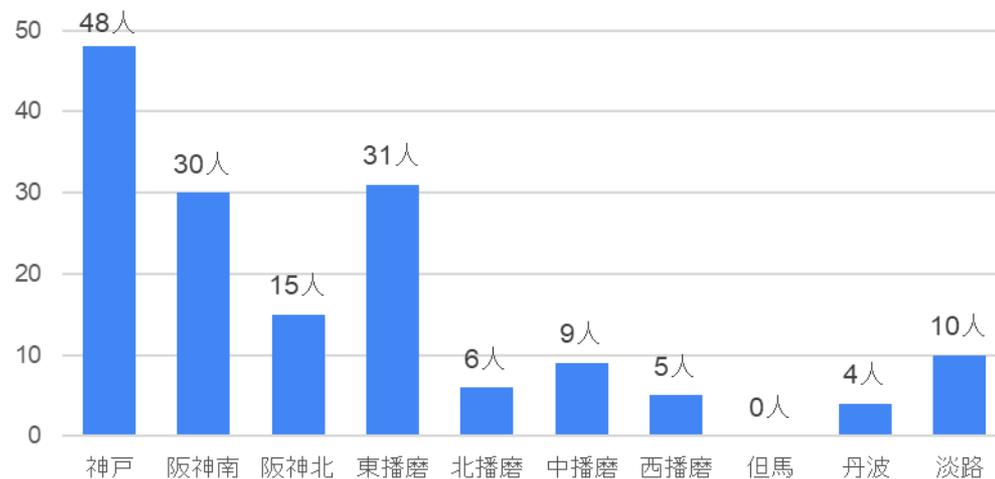
## 居住地（うち関西）

N=325



## 居住地（関西のうち兵庫県内）

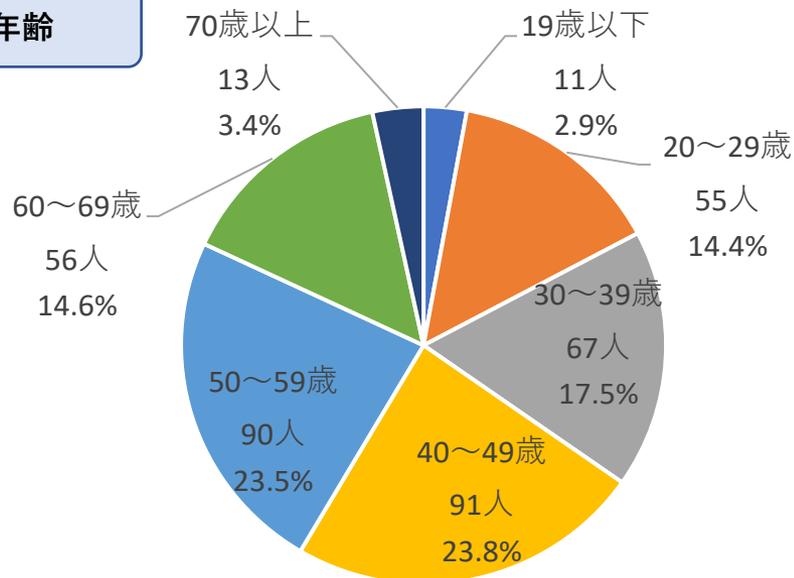
N=158



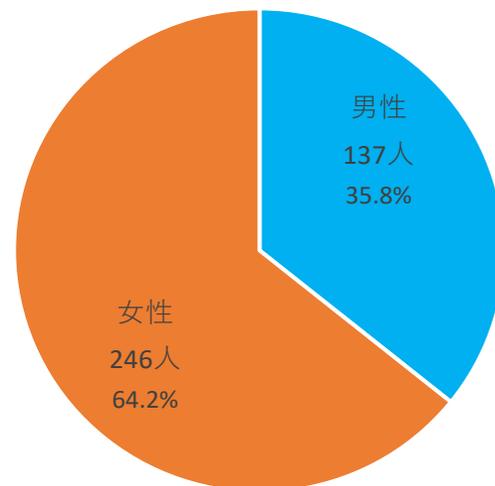
# 年齢・性別・同行者



年齢



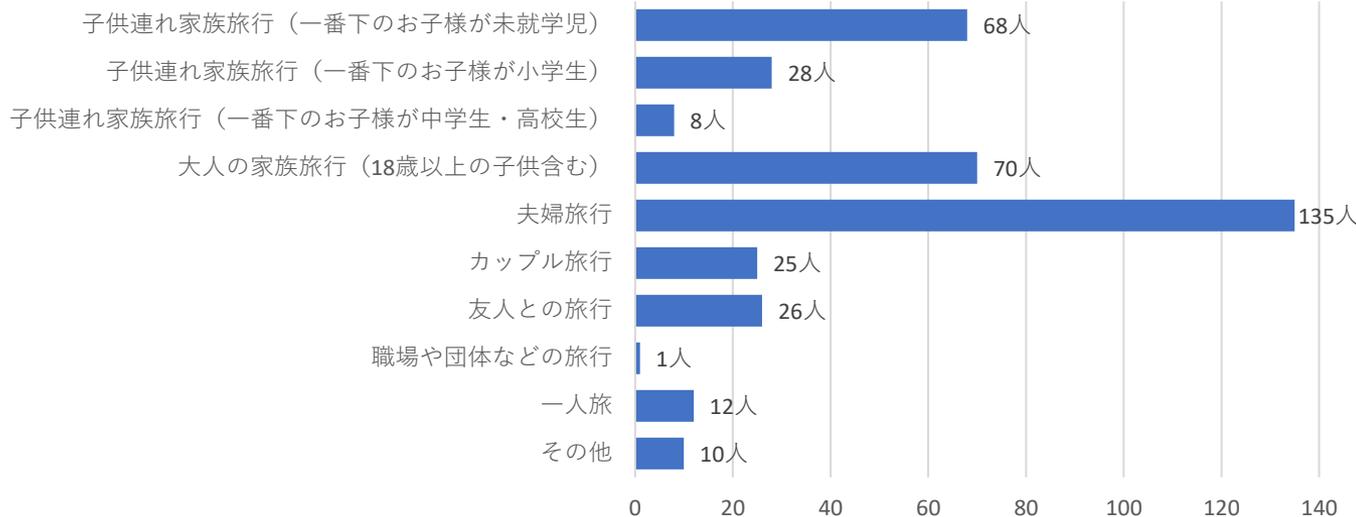
性別



N=383

N=383

同行者



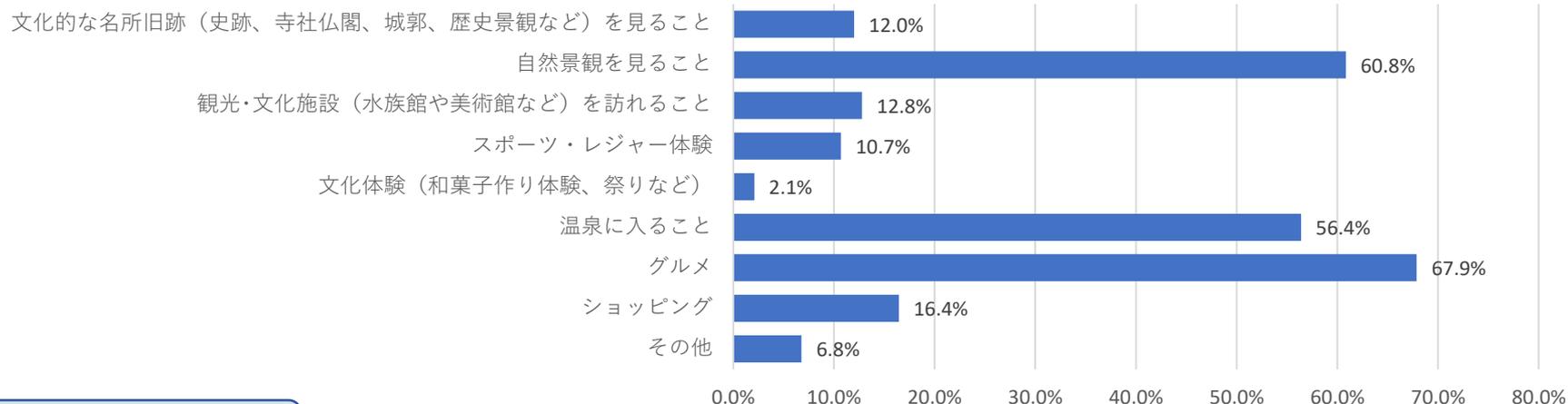
N=383

# 調查結果

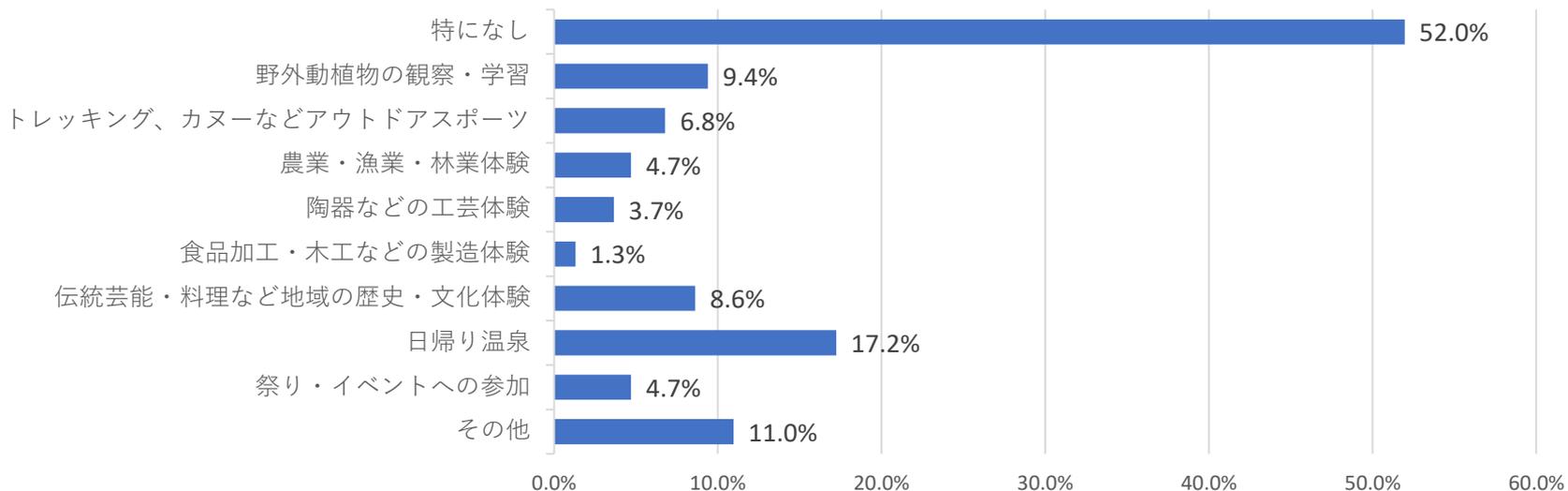
# 旅行目的・体験したコンテンツ



## 旅行目的



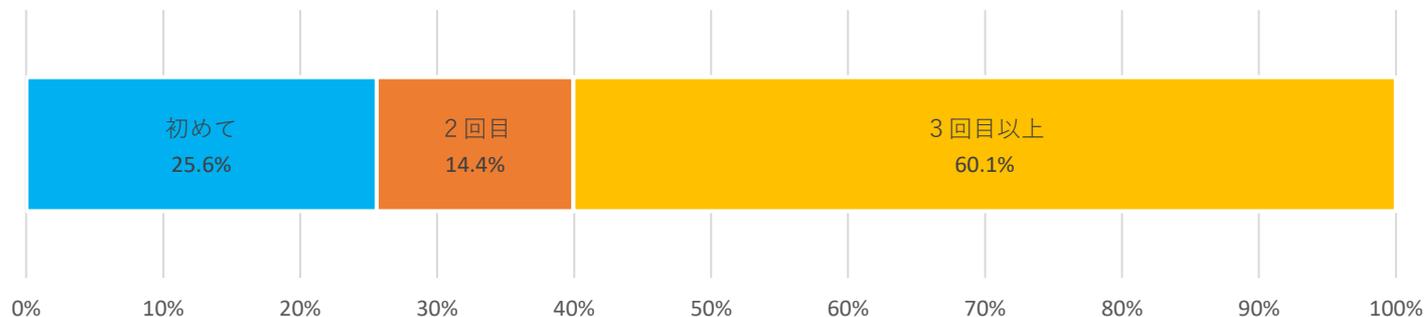
## 体験したコンテンツ



# リピート率・消費額①

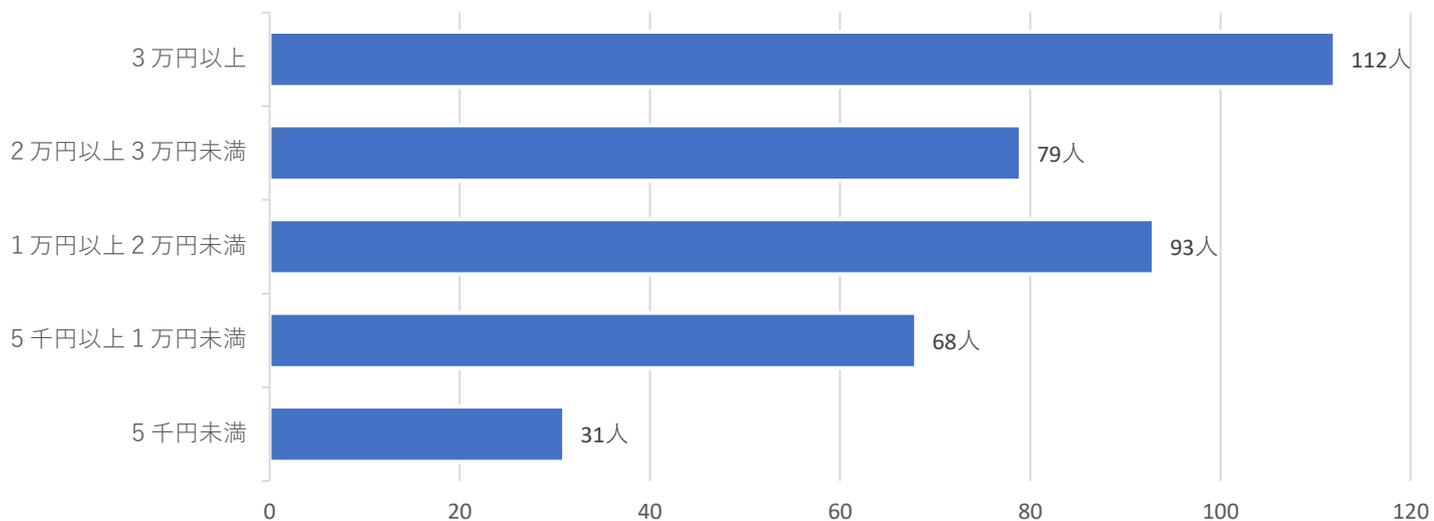


## リピート率



N=383

## 地域内での消費額



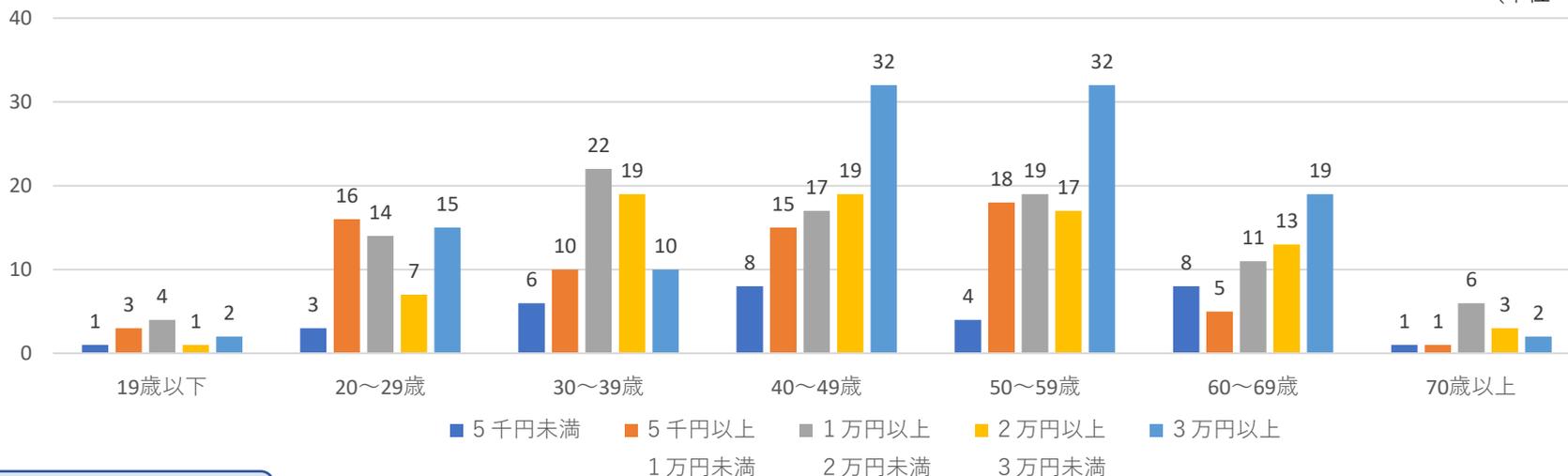
N=383

# リピート率・消費額②



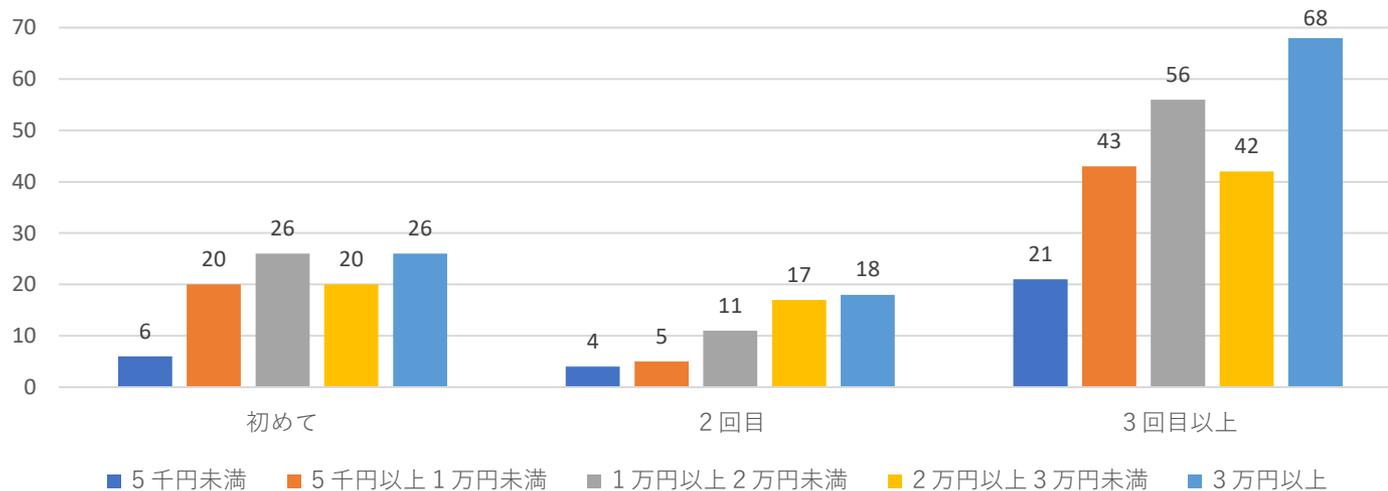
## 消費額×年代

(単位：人)



## 消費額×リピート率

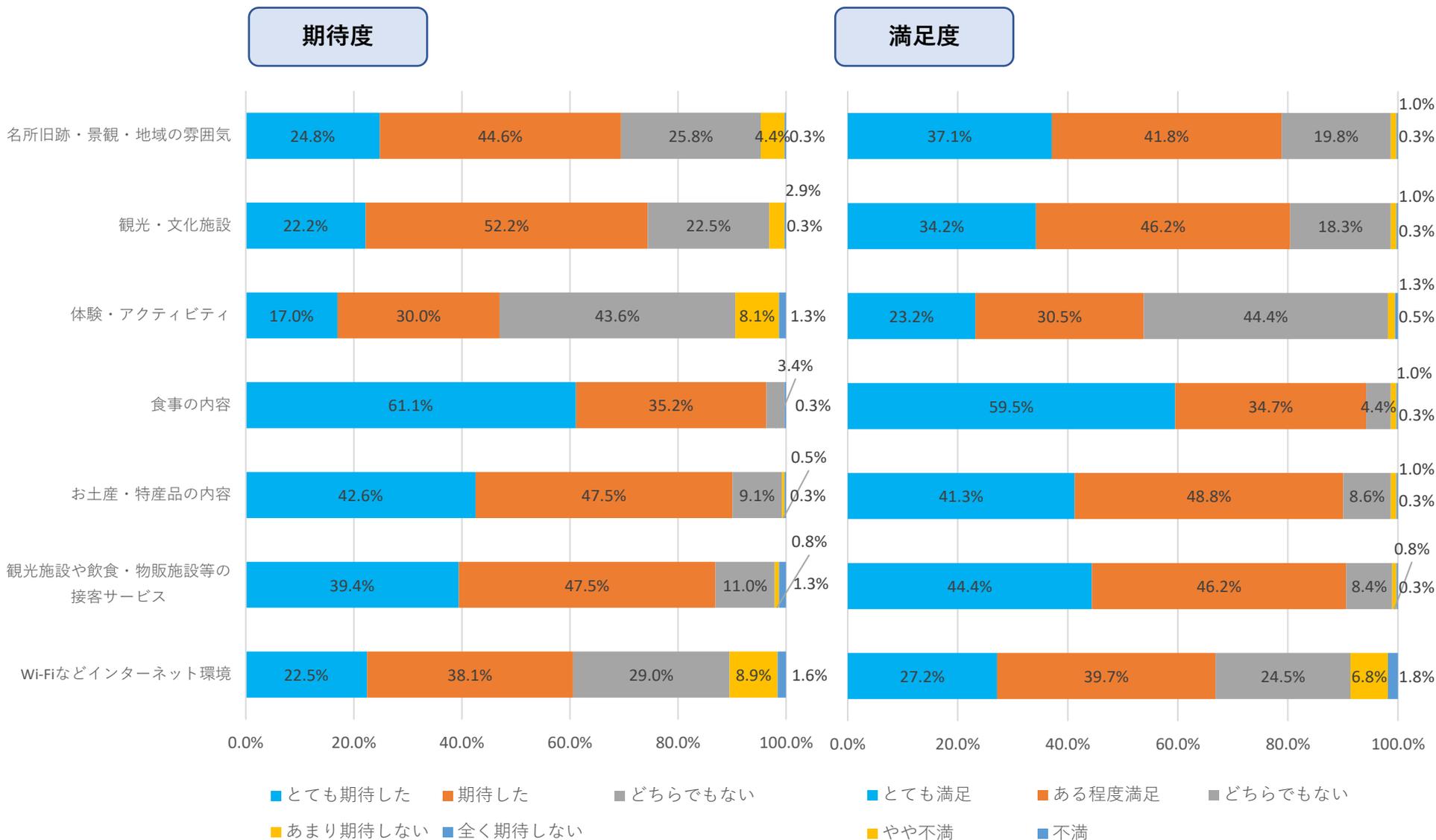
(単位：人)



N=383

N=383

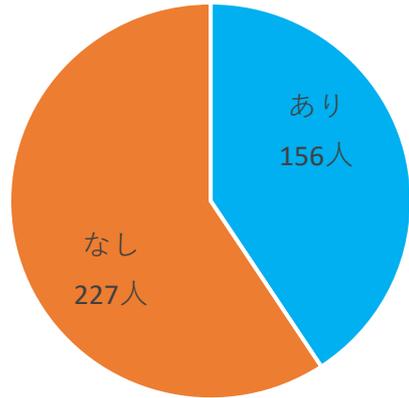
# 地域への期待度・地域の満足度



# 周遊の有無・周遊先



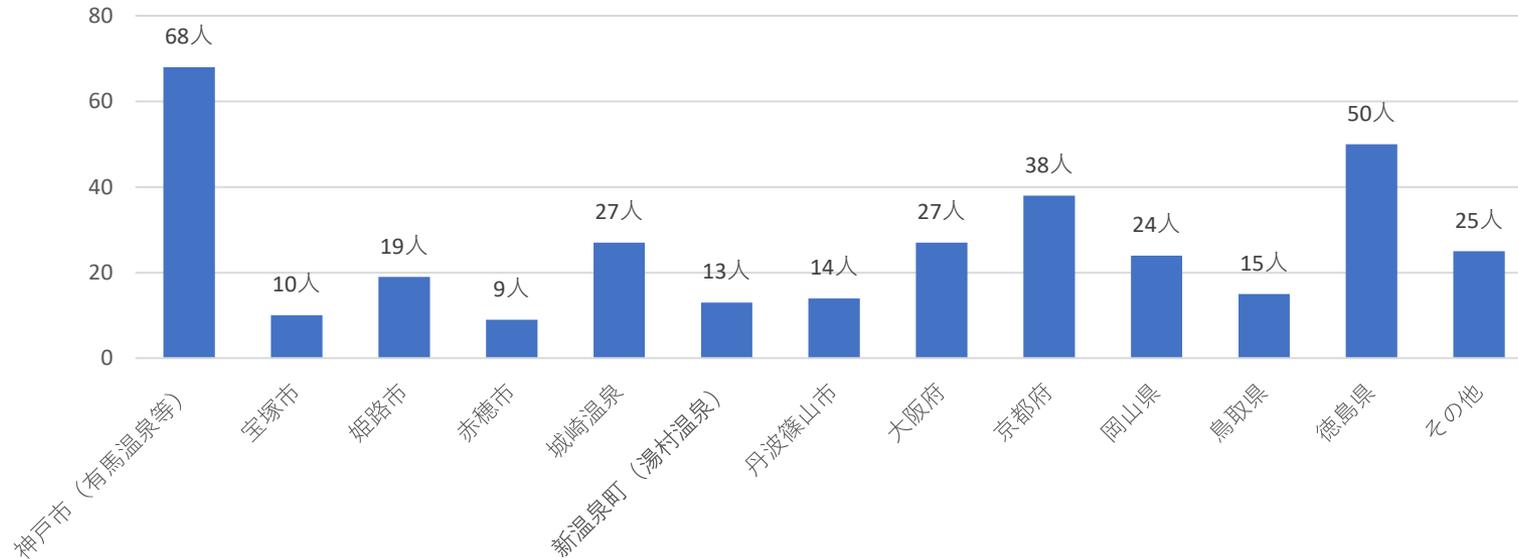
## 周遊の有無



N=383

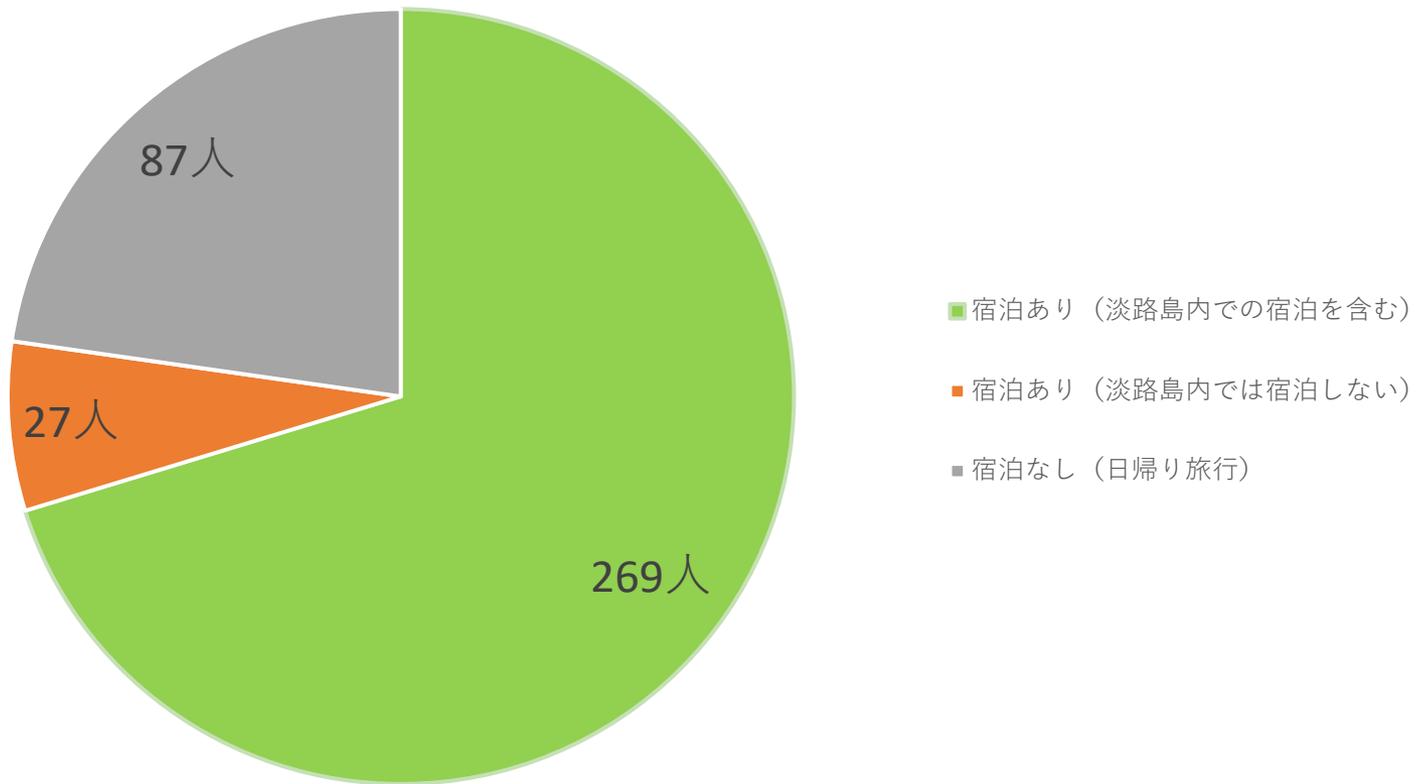


## 周遊先



N=339

# 宿泊の有無・宿泊場所

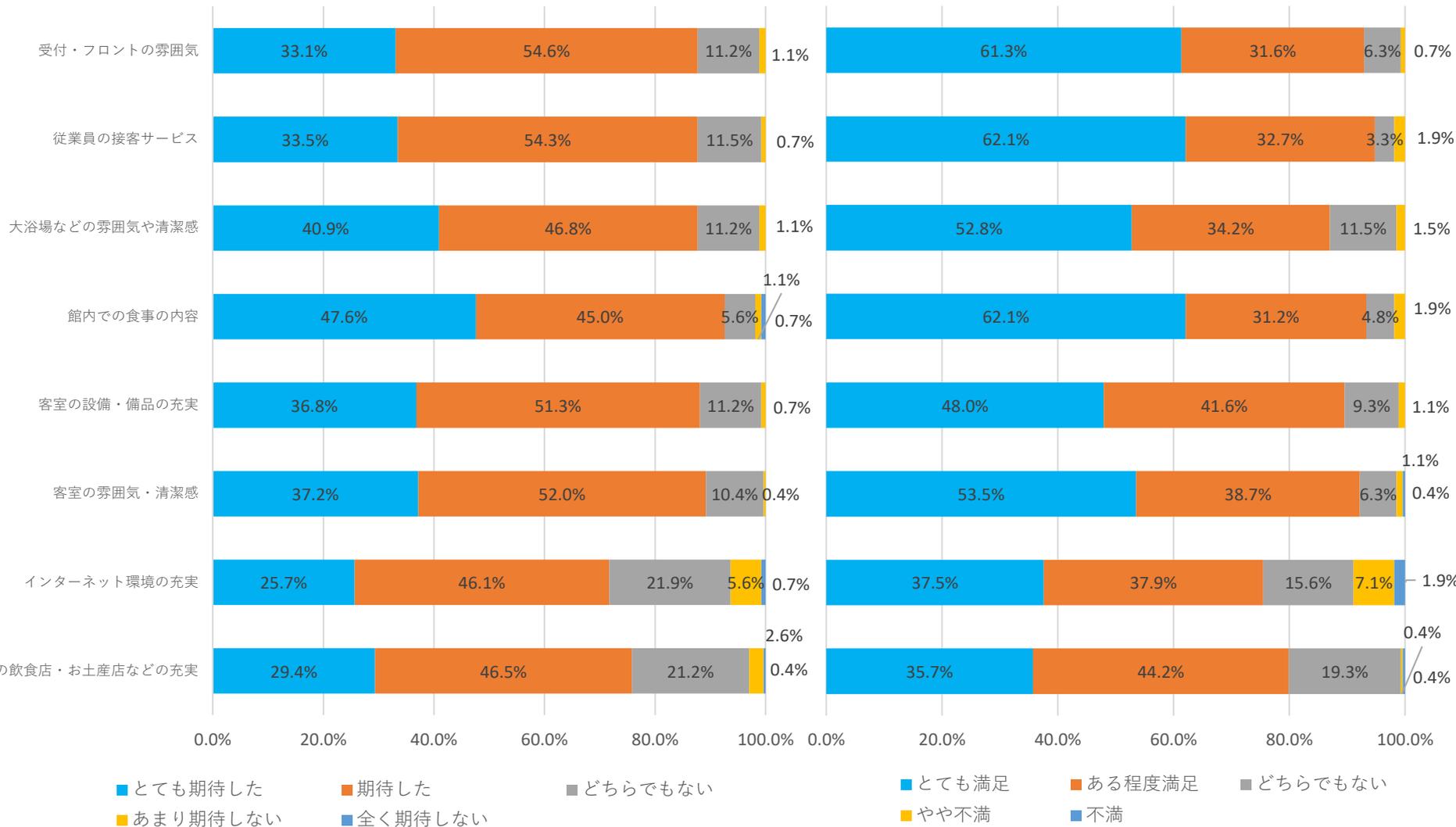


# 宿泊施設への期待度・宿泊施設の満足度



期待度

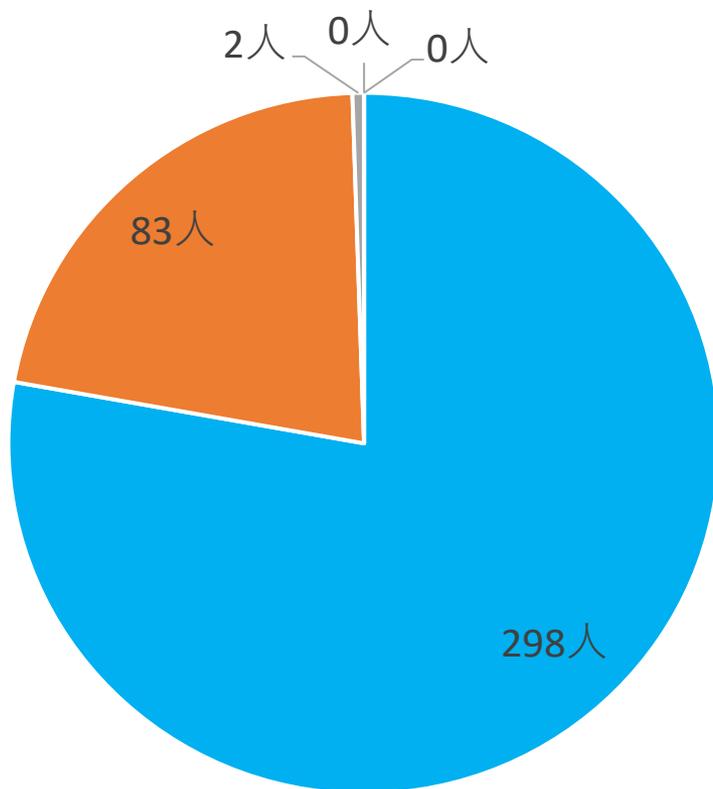
満足度



# 地域および宿泊施設の再訪意向



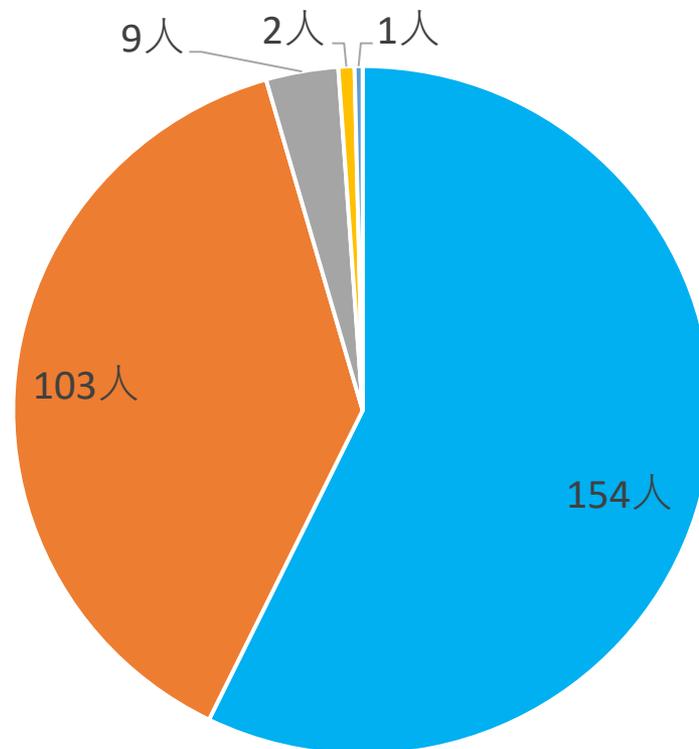
地域への再訪意向



- ぜひまた訪ねたい
- 機会があれば訪ねたい
- どちらでもない
- あまり訪ねようとは思わない
- 訪ねたくない

N=383

宿泊施設への再訪意向



- ぜひ利用したい
- 機会があれば利用したい
- どちらでもない
- あまり利用しようとは思わない
- 利用しない

N=269